

春はすぐそこに

今年の2月はよく雪が降りました。立春を過ぎてから、最強最長と言われる寒波が日本列島を覆い、この地域でも膝近くまで積雪しました。連日の雪かきでヘトヘトになってしまった方も多いのではないのでしょうか。

ところが、ありがたいことに、決まったルールがあるわけでもないにもかかわらず、誰もが自分の家の前だけでなく、ご近所さんと協力して除雪したり、通学路を確保したり、ご高齢の方や空き家の前も誰かが除雪をしてくださっていました。ありがとうございました。

2月23日には、覚浄寺の春季永代経をお勤めしました。雪の影響で幕が



濡れないよう、役員さんや年行司さんが相談し協力して進めてくださいました。おかげさまで皆さまにお参りいただき、無事にお勤めすることができました。また、26日には老人クラブ西寿会の追弔会が5年ぶりに勤まりました。この間、堀武司さん、安食卓明さん(前住職)、田中長造さん、馬淵芳子さん、林宇一さんの五人の会員さんがご往生されました。お勤めに続けて、住職が青木正範師の切り絵を使って親鸞聖人のご生涯をお話しさせていただきました。

3月になると、ようやく昼間の暖かさを感じるようになります。境内のネコヤナギも気持ち良さそうに綿毛をひろげていました。まもなく春のお彼岸。暑さ寒さも彼岸までというように、日に日に春を感じられます。今年のお彼岸は3月20日の春分の日を中日として17日から23日まで。覚浄寺では住職が内勤めをいたします。

春は、生活に変化がある季節です。卒業や入学、就職・退職や転勤される方、地域の役を引き受けられる方もおられるでしょう。季節の変化と生活の変化で体調を崩しがちです。お互いに気をつけて、尊敬し合い、助け合って過ごしていきたいものです。

三月(弥生)
二日(日) 臨寺安正寺永代経
八日(土) お講 十一時
一九日(水) 別院永代経・彼岸会
二〇日(祝) 彼岸会(内勤め)
二三日(日) 役員会 一五時

覚浄寺門徒総会 (予告)

4月5日(土) 19時30分

お繰り合わせの上ご出席ください。
経常費 15,000円ご持参ください。

DEIについて

ディーイーアイ。DIIダイバーシティ(多様性)、EIIエクイティ(公平性)、IIIインクルージョン(包摂性)の略で、どんな人もお互いを認め合いましょうという意味です。まさに阿弥陀さまが誰一人取り残すことなく、そのままお浄土へ迎えてくださるという、教えに根差した私たちのあり方であるとも言えます。しかし今、社会では、経済格差の拡大やSNSの発達に伴って、他者や

マイノリティの人を排除する風潮がひろがっています。私たちはお互い助け合わなければ生きていくことができないはずなのに。

覚浄寺は、誰もが安心してお参りいただけるお寺を目指しています。これまでも、「畳に正座」が当たり前だった頃から、足腰が弱った方も聴聞していただけるよういち早く椅子席を導入したり、車椅子の方がお参りできるようスロープを設置したりしてきました。これらは、前住職や前々住職が同和問題を中心とした人権課題に永く取り組んできたことも根底にありますが、何よりも、ご門徒の皆さまの願いやご寄付によって実現したことであります。

最近、現住職がLGBTQの学生に出会ったことをきっかけとして、性の多様性を認めあうレインボーフラッグを掲示板に掲示しています。みなさまとともに学びを続けながら、誰もが安心して過ごすことができるお寺、地域、社会づくりに寄与していきたいと思えます。

三月の掃除当番は、安居弘さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穏なれ





お寺めぐり(宇治田原 正寿院)

静かな山里に、とっても可愛らしいお寺がありました。タヌキの里の信楽を越えて京都府に入ると、そこはお茶の産地の宇治田原町。国道307号線から細い脇道を登っていくと、うっかり通り過ぎてしまいそうな小さなお寺がありました。正寿寺(しょうじゅじ)という真言宗のお寺だそうで、夏になると二千個もの風鈴が吊るされて、涼しい音を奏するため、風鈴寺ともよばれているそうです。

境内に入ると、暖かそうな赤い帽子を被った可愛らしいお地藏さんや、カラフルな色合いの前掛けをつけたたくさんのお地藏さんが出迎えてくださいました。ご本尊は十一面観音の秘仏で50年に一度しかご開帳されないのだとか。しばし心を落ち着かせてお堂に座り、ゆったりとした時を過ごしました。

お堂の向かいには客殿があり、ここがいわゆるインスタ映えする部屋として有名なのだそうです。なぜなら部屋の奥の床間に、ハート型の窓が開いていて、そこから外の景色を見ることができるところです。猪目窓(ねこめまど)と言うそうで、まるでハートが描かれた掛け軸が掛けられているかのようです。季節の移ろいを感じながら、質素でシンプルな生活を送ることが大事なのかなと思わされたひと時でした。

なお、お参りの際に、これまた可愛らしい仏さまが描かれた特製の瓦煎餅をいただきました。美味しかったです。暖かい気持ちで帰路につきましました。

ようやく春が近づいて夜明けの時刻が少しずつ早くなってきました。朝、出勤しようと歩いていたら、ちょうど本堂の屋根の上に細い月が掛かっています。月は、約一ヶ月の周期で満ち欠けを繰り返します。夕方に西の空に見えた三日月は、だんだん太くなり昇る時間が遅くなっていきます。やがて満月を迎え、今度は細くなるにつれて夜明け前に昇ってくるのです。

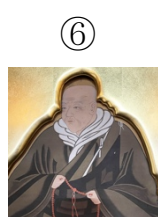
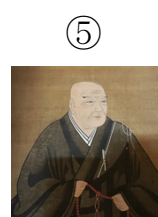
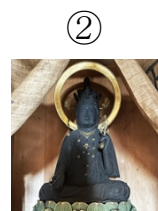
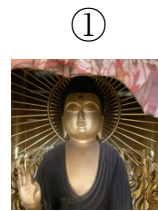


住職の星空案内

昔から「暁(あかつき)の月」とか「あけぼのの月」と呼ばれて歌われてきました。夜明けは、いちばん空気が澄んで、暖かな一日を予感させます。春が待ち遠しいですね。

くいずクイズ QUIZ

左の①～⑥写真の仏さまや人の名前を、ア～クから選んでください。(いずれも覚浄寺におられます)



- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ア | お釈迦さま | イ | 阿弥陀さま |
| ウ | 親鸞さま | エ | 蓮如さま |
| オ | 松若丸 | カ | 観音さま |
| キ | お地藏さま | ク | ドラえもん |

先月号の答え

- | | | |
|--------|----------|----|
| ③ | ② | ① |
| イ | エ | ウ |
| | | |
| 15日涅槃会 | バレンタインデー | 節分 |

